

令和7年度 道徳教育 全体計画

学校番号	5	中野立志館 高等学校	全 課程	総合学 科
------	---	------------	------	-------

学校教育目標
豊かな心と広い視野、創造的な姿勢を持ち、主体的に社会貢献できる、心身ともにたくましい人間を育てるために、以下の3点を目指した教育を推進する。 1 自らの生き方を考えるとともに、思いやりの心と社会規範意識を持ち、時代の変化に対応できる柔軟かつ能動的で個性豊かな人間性の醸成 2 自分の興味や適性を認識し、将来の主体的な職業選択の実現に向けて着実に努力していく能力・学力を持つ生徒の育成 3 地域の自然や歴史・伝統を理解し、地域の産業や文化の発展に寄与するとともに、広く世界に目を向け、社会の発展に創造的に貢献できる生徒の育成
重点目標
1 信州の総合学科高校としてのあり方を再検討し、地域との連携を充実させたキャリア教育体制を更に強化する。 2 主体的・探求的な学びをとおして、生徒一人ひとりが目的意識を持ち、校内外の学習活動に取り組めるよう支援する。 3 基本的生活習慣を向上させ、安全安心な環境を維持し、いじめを許さない人権教育を推進する。

道徳教育の重点目標
1 生命の尊さを理解させ、自他の生命を尊重する心を育てる。 2 一人ひとりの個性や立場を尊重して他者と共生、協働していく態度を育てる。 3 社会生活を送るうえで必要な規範意識を育てる。 4 優れた伝統の継承と新しい文化の創造、そして地域社会で主体的に貢献できる人物を育てる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	学校生活を通して、基本的な規範や自他を尊重する態度を育て、人間としてよりよく生きていくための資質や能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○インターシッ ○進路科目選択	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身に付ける。 ○人権教育講話	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動（望ましい人間関係の在り方） ○志輝祭
2年	校内において中心の立場であること、をふまえて、主体的に行動する態度を養い、生命の尊さを理解し互いの生命や人格を尊重する心を育て、様々な活動を通して他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	自己理解や職業理解を図り、地域社会で主体的に貢献できる姿を視野に入れながら、自分の進路実現のための学びに取り組む。 ○職業理解	集団のひとりひとりが互いの個性や立場を尊重しながら、よりよい集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○平和学習（修学旅行事前学習） ○人権学習（広島 の歴史と現在）	校内組織における中心の立場である自覚を持ち、目標の実現に向けて他者と協働しながら主体的に行動し、実践的な態度を身に付ける。 ○部活動 ○志輝祭 ○生徒会の運営
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していくこととする資質・能力を育成し、全ての人々が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学ぶという態度を養う。 ○進路探求 ○課題研究	社会の構成員としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊敬される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○部活動 ○志輝祭 ○生徒会の運営

各教科	
国語	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、他者の立場や心情を想像・理解する力や道徳的心情・判断力を養う。
地理歴史	我が国及び世界の歴史・生活・文化の基本的な理解を深め、人間としての在り方生き方について考える力を育む。
公民	現代社会の諸課題から、社会の在り方を考察する基盤を育て、社会の一員として自己の生き方を探究できる態度を養う。
数学	数学的な見方、考え方をうい、数学的活動を通して知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を育て、創造性の基礎を養う。また、計算の決まりや数学の基本的な原理・法則の理解を深める。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、生命を尊重する態度と道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
保健体育	いろいろな運動をとおして、運動の喜びや楽しさを深く味わうとともに、仲間と協力しながら授業を行う態度を身に付ける。
芸術	多くの作品に触れ、自己表現の工夫をすることで、豊かな情操を育て、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
外国語	異文化理解を通してグローバルな視点からの見方・考え方を身に付け、個々人を尊重しながら主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
家庭	生活の営みに関わる見方・考え方を働かせ、家庭や社会において自分らしい生き方を考え、他者と協働しつつ主体的に生きる力を養う。
情報	情報の科学的な見方や考え方を養い、情報活用の実践力を身に付け、主体的に望ましい情報社会の創造に参画する態度を育てる。
商業	ビジネスに関する学びを通して、人と人、人と社会の結びつきを意識させるとともに、組織・集団の一員としてよりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。
福祉	福祉教育を通して人権・尊厳を学び福祉・介護・保育・医療において命の大切さと正しい介助技術、声かけなどのコミュニケーション力を身に付け他者を大切にし協働しつつ自ら気づき考え実行できる能力を養う。
工業	工業教育を通して、専門分野で働くことへの誇りと責任を持つことの重要性を学ぶ。また、技術者倫理を身につけるように指導することで社会に貢献できる人材を育てる。
総合・探究	自分自身の将来の職業とそのための進路を考える中で、その仕事のやりがいや誰のためになるのかを探究する。これらの活動をととして社会の一員として貢献できる資質・能力を養う。

家庭・地域との連携	・地域に開かれた学校として、地域社会と積極的に関わりながら地域の歴史や文化、伝統への理解を深め、主体的に地域の産業や文化の発展に貢献しようとする態度を養う。 ・家庭との連携を深め、安全安心な環境を維持し、生徒が自己や他者を尊重できる心を育むとともに、よりよい社会の構成員としての自覚を高める。
-----------	---